

くすりのしおり

613130329

2009年4月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：フラビタン錠 10mg

主成分：フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム
(Flavin adenine dinucleotide sodium)

剤形：だいたい色の錠剤、直径 8.2mm、厚さ 4.5mm

シート記載：（表）608、フラビタン 10mg、（裏）フラビタン、10mg



この薬の作用と効果について

身体の新陳代謝を正常に保つ働きをもつビタミン B₂ の薬です。

通常、ビタミン B₂ の欠乏や代謝障害によって生じるいろいろな病気（口内炎、湿疹など）の予防及び治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ あなたの用法・用量は ：医療担当者記入
- ・ 通常、成人はフラビンアデニンジヌクレオチドとして 1日 5～45mg を 1～3 回に分けて服用しますが、年齢、症状により適宜増減されます。本剤は 1 錠中にフラビンアデニンジヌクレオチド 10mg を含有します。必ず指示された服用方法に従ってください。必ずかまわずに飲んでください。
- ・ 飲み忘れた場合は、1 回飛ばして次の服用時間から通常どおり飲んでください。2 回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・ 尿が通常より黄色くなるがありますが、これは薬が体の中で利用された後、尿中に排泄されることによるものです。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

該当する記載事項はありません。

まれに下記のような症状があらわれ、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。